(1st circular)

# 第 53 回ビブリオシンポジウム (SoV53) ・ 第 56 回日本細菌学会中部支部総会の 合同開催案内と演題募集

第53回ビブリオシンポジウム・第56回日本細菌学会中部支部総会を名古屋大学において、下記のとおり開催致します。多くの会員の皆様にご参加いただきますよう、ご案内申し上げます。

第 53 回ビブリオシンポジウム世話人 名古屋大学大学院理学研究科 本間 道夫 第 56 回日本細菌学会中部支部総会年会長 名古屋大学大学院医学系研究科 川村 久美子

記

I. 日時 2019年10月25日(金)9:00-18:0026日(土)9:00-17:30(時間は多少変更になる可能性があります)

Website: http://bunshi4.bio.nagoya-u.ac.jp/~saikin-chubu/56th\_meeting/index.html

II. 会場 名古屋大学東山キャンパス ES 総合館 〒464-8601 名古屋市千種区不老町 名古屋市営地下鉄名城線「名古屋大学」駅下車 2番出口より徒歩2分 https://www.engg.nagoya-u.ac.jp/access/index.html

# Ⅲ. プログラム

- 1. 一般演題: 口頭発表のみ
  - 細菌学に関わるすべての研究分野
  - ・腸炎ビブリオ・コレラ・バルニフィカスなどの病原性ビブリオ含む食水系腸管感染症 起因細菌及びヒト以外の動物病原性ビブリオなどの検出・同定法、疫学、病原遺伝子 等全分野
  - ・ビブリオおよびその類縁する環境微生物群を対象とした生理生態・生物物理・遺伝・ 進化・多様性・新技術.

に関する演題を募集いたします。

検査機関、保健所等行政機関、衛生研究所、大学からのご発表をお願いいたします。

# 2. 特別講演

ビブリオシンポジウム

- i) Haichun Gao (Zhejiang University · China)
  「Distinct nitrite and nitric oxide physiology in bacteria」
- ii) Yeong-Jae Seok, (Seoul National University · Korea)

Regulatory roles of the phosphoenolpyruvate-dependent sugar transport system in Vibrio vulnificus-the bacterial way to stay at a glucose-rich niche.

#### 細菌学会中部支部総会

- iii) 岩崎 渉 (東京大学・院理) 「メタゲノム解析とバイオインフォマティクス」
- iv) 鹿山 鎭男(国立感染症研究所) 「日本におけるステルス型 CPE の動向を追う」
- 3. 情報交換会 10月25日(金)夕刻 名古屋大学内レストラン「花の木」

## IV. 申込みについて

演題・参加・情報交換会申込みの受付開始は8月下旬を予定しております。詳細は7月 頃に改めてご連絡いたします。

V. 宿泊について

ご自分でホテルの予約をお願いいたします。

## 【問い合わせ】

〒464-8602 名古屋市千種区不老町

名古屋大学 大学院理学研究科 生命理学専攻

第53回ビブリオシンポジウム・第56回細菌中部支部事務局 武田万里恵

Tel: 052-789-2991

E-mail: saikin-chubu@bunshi4.bio.nagoya-u.ac.jp